

事務事業総点検に係る対応方針

社会教育部

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
社会教育課	成人祭(はたちのつどい)事業	改善	平成22年9月の事業仕分けにおいて、ゼロベースで見直す意での「廃止」の評価を受けたため、成人祭見直し検討委員会を立ち上げ検討を行い、平成25年1月実施の成人祭から反映させているもの。	
社会教育課	社会教育主催事業	現状のまま継続	本市の生涯学習推進体制の中での社会教育の役割を踏まえて、生涯学習課との連携を強化し、全市的な生涯学習・社会教育事業の実施状況との調整を図りながら、効果的な社会教育主催事業を企画・実施していく。	平成24年度 二次・三次対象事業
社会教育課	社会教育委員会議運営事務	現状のまま継続	社会教育行政の推進に向けて会議を開催する。	
社会教育課	分館・分室巡回業務(社会教育課)	現状のまま継続	今後も図書館業務に必要な図書館資料等の配送のため、正確な巡回の維持に努める。	
社会教育課	図書館事業(総務事務)	現状のまま継続	『枚方市立図書館第2次グランドビジョン』に基づいた企画立案及び進捗管理を行う。	平成24年度 二次対象事業
社会教育課	各図書館及び分室施設維持管理事業(社会教育課)	現状のまま継続	今後にも必要に応じて施設維持管理業務を行っていく。	
社会教育課	障害者利用促進事業(社会教育課)	現状のまま継続	今後も障害者サービスを継続して実施する。	
社会教育課	社会教育課運営事務	現状のまま継続	部内各課の情報交換を活発にし、業務の円滑な執行を図る。	
社会教育課	(仮称)枚方市立図書館第2次グランドビジョン策定事務	休・廃止	平成23年7月策定済。今後は、ビジョンで明らかにした内容の進捗管理と次期ビジョン策定に向けた評価を行う。	
文化財課	古文書講座開催事業	改善	今後も入門・中級両講座を継続するとともに受講者の増加を図る。同時に受講料の徴収を検討する。検討に当たっては、受講者のアンケートを参考とする。	
文化財課	埋蔵文化財発掘調査事業	現状のまま継続	引き続き、適切な事務執行、調査・立会等に努める。また、調査の結果を資料整備に反映させていく。	

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
文化財課	文化財調査事業	現状のまま継続	引き続き、市内にある歴史文化遺産を調査していく。	
文化財課	特別史跡百済寺跡再整備検討委員会運営事務	現状のまま継続	引き続き、同検討委員協議会を開催し、史跡保全の指針を得ていく。	
文化財課	特別史跡百済寺跡再整備事業	現状のまま継続	発掘調査の継続と再整備基本計画及び基本設計に着手する。	
文化財課	市史編さん年報発行事務	現状のまま継続	従来 of 業務を継続するとともに、市史資料に係る専門的なレファレンス機能を市民に広くアピールしていく。	
文化財課	文化財保護管理事業	現状のまま継続	出土遺物等の適切な管理保存、民俗文化財の収集整備を行なう。文化財用地は草刈り等、定期的に実施し管理していく。	
文化財課	楠葉台場跡保存整備事業	現状のまま継続	史跡内及び隣接道路部分の確認調査の成果を基に、区画整理事業と連携を図りながら、暫定整備の考え方をまとめる。	
文化財課	旧田中家鋳物民俗資料館維持管理事業	現状のまま継続	当資料館は鋳物資料と民俗文化財を保全するとともに、広く公開・活用する施設である。鋳物については、移築復原した田中家鋳物工場(府指定文化財)で同家の鋳物資料(市指定文化財)を中心に展示しており、民俗の分野では同家主屋(府指定文化財)で昔の暮らしの道具である民具等を展示するほか、大昔の住まいとして復原竪穴住居および発掘現場から移設した竪穴住居跡がある。これらは市民共有の財産であり、市民の郷土学習を促進し、郷土愛を醸成するとともに、小学生の社会科学学習において先人の暮らしを体感できる教材としても必要である。事業の有効性を測る指標の一つは入館者数であり、企画展示や講座の開催を通してその増加を目指す。	平成24年度 二次対象事業
文化財課	枚方宿鍵屋資料館維持管理事業	現状のまま継続	引き続き、企画展や歴史講座の開催に努め、来館者の確保に努める。	
文化財課	文化財啓発普及事業	現状のまま継続	歴史シンポジウムなどの開催や説明板の設置などを通して、文化財の保護意識の高揚を図る。	
文化財課	文化財施設等維持管理事業	改善	各施設に分散して収蔵している文化財を、集約できるよう取り組む。	
文化財課	文化財保護審議会運営事務	現状のまま継続	引き続き、専門的な見地から助言を得るため設置する。	
文化財課	重要文化財片埜神社本殿保存修理事業	休・廃止	事業完了により廃止する。	

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
文化財課	市指定文化財補助事業	現状のまま継続	指定文化財の適切な保存管理を行うため、補助金を交付していく。	
文化財課	文化財研究調査会活動補助事業	現状のまま継続	引き続き、補助金を交付することで、市内の文化財の保護保全に資するよう取り組む。	
文化財課	文化財課運営事務	現状のまま継続	引き続き、文化財課所管事務の適切な執行に取り組む。	
スポーツ振興課	各種スポーツ大会等開催事業	現状のまま継続	総合体育大会は競技スポーツ振興を、レクリエーション事業(市民ハイキング、市民ソフトバレーボール大会、市民インディアカ大会、親子3B体操、女性サイクリング教室)は気軽にスポーツに親しむ機会を創出するとともに、健康増進を目的としており、その内容はニーズを推し量ったうえで事業を展開している。また、高校バレーとラグビーカーニバルは特記事項に記載の目的から選択し、事業化したものであり、今後も継続的に取り組んでいく。 今後も引き続き事業を実施するなかで、市民ニーズや各事業の実施の必要性を勘案して、必要に応じて見直し等を行っていく。	平成24年度 二次対象事業
スポーツ振興課	枚方レクリエーション協会加盟団体活動補助事業	現状のまま継続	各事業実施結果を検証のうえ、市民ニーズや必要性を精査する。	
スポーツ振興課	枚方体育協会体育振興事業補助事業	現状のまま継続	引き続き事業を実施するなかで、市民ニーズや各事業の実施の必要性を勘案して、必要に応じて見直し等を行っていく。	平成25年度 二次対象事業
スポーツ振興課	市民スポーツカーニバル開催事業	現状のまま継続	市民ニーズの把握に努め、新たなイベント等について検討していく。	
スポーツ振興課	スポーツ少年団活動支援事業(補)	現状のまま継続	引き続き協働して、少年スポーツの活性化に向け、改善・見直しも含めた取り組みを進める。	
スポーツ振興課	市立小学校体育施設開放事業	改善	学校規模調整課所管の「市立小中学校及び幼稚園施設開放事業」との調整・整理を行うとともに、有料化導入についての検討を行う。	平成24年度 二次対象事業
スポーツ振興課	スポーツ施設整備関連事業	現状のまま継続	枚方市スポーツ施設整備計画に沿って施設整備を行っていく。	
スポーツ振興課	枚方体育協会加盟団体活動補助事業	現状のまま継続	引き続きスポーツ振興推進のため各団体に対する補助金支出を行っていく。	

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
スポーツ振興課	スポーツ推進委員協議会運営事務	現状のまま継続	毎年実施するスポーツ推進委員(旧体育指導委員)に対する講習会で、より多くのニュースポーツを紹介していく。	
スポーツ振興課	総合スポーツセンター維持管理事業	現状のまま継続	計画に基づいて効率的・効果的な事業実施ができるよう、適時モニタリングを実施し、必要に応じて改善等の指示を行っていく。	
スポーツ振興課	枚方市立陸上競技場第2種公認継続整備事業	現状のまま継続	公認の継続のため、施設整備を実施していく。	
スポーツ振興課	渚市民体育館維持管理事業	現状のまま継続	計画に基づいて、効率的・効果的な事業実施ができるよう、適時モニタリングを実施し、必要に応じて改善等の指示を行っていく。	
スポーツ振興課	野外活動センター維持管理事業	現状のまま継続	センターのあり方については、進入路に係る課題解決を最優先に取り組み、併せて維持管理コストの検証などを踏まえた活性化策を検討し方針を決定する。	平成24年度 二次対象事業
スポーツ振興課	野外活動センター進入路用地購入事業	現状のまま継続	関係者と協議を進めるなかで、庁内合意を図り方針を定め、具体的な手続を実施していく。	
スポーツ振興課	スポーツ振興課所管体育施設維持管理事業	現状のまま継続	引き続き適切に施設の維持管理業務を行っていく。	平成25年度 二次対象事業
スポーツ振興課	スポーツ振興推進事業	現状のまま継続	市民ニーズの把握に努め、新たなイベント等について検討していく。	
スポーツ振興課	民間スポーツ施設等開放補助事業	現状のまま継続	引き続き、拡充も視野に入れて事業を継続していく。	平成25年度 二次対象事業
スポーツ振興課	スポーツ振興課運営事務	現状のまま継続	引き続き当該事務を行うなかで、より効率的・効果的な事務執行を行っていく。	
中央図書館	コンピュータシステム運営事業	現状のまま継続	安定的なシステムの運用に努めつつ、システムのカスタマイズを行い利用者の利便性の向上を図る。	
中央図書館	図書館資料購入事務	現状のまま継続	今後もより効率的、効果的な資料購入システムの確立に努める。	
中央図書館	図書館運営事務	現状のまま継続	今後も効率的・効果的な事務執行となるよう努める。	
中央図書館	分館・分室巡回業務(中央図書館)	現状のまま継続	今後も図書館業務に必要な図書館資料等の配送のため、正確な巡回の維持に努める。	

所管部署	事務事業名	今後の方向性	具体的な取り組み内容	備考
中央図書館	中央図書館運営事業(中央図書館)	現状のまま継続	中央図書館を核として、分館・分室を、コンピュータ・図書搬送等のネットワークで結ぶことにより、全館・分室が一体となった同じ図書館サービスを行っている。また中央図書館は、地域の図書館サービスの提供に加え、分館・分室、自動車文庫を支援する機能を持ち、管理機能など図書館施策を総合的に推進する役割を持つ。将来を見据え、正職員司書を中核として、多様な任用形態の職員も活用して最適な職員配置の具体化に向けて取り組む。開館時間についても、利用状況に即して見直す。	平成24年度 二次対象事業
中央図書館	図書館分館運営事業(中央図書館)	現状のまま継続	分館については、枚方市内でも地域の中核となる7カ所に設置し、主としてその地域内の市民の求める資料の提供や、レファレンスサービス等の図書館サービスを行っている。利用状況や立地条件を踏まえ効率的効果的な運営体制を検討する。	平成24年度 二次対象事業
中央図書館	図書館分室運営事業(中央図書館)	現状のまま継続	分館の利用が困難な比較的人口が集中している地域に設置し、図書資料の貸出、読書支援等を行う。サービス圏域や利用状況を踏まえて、施設管理上の安全性やバリアフリーの観点からも再構築を図る。	平成24年度 二次対象事業
中央図書館	各図書館及び分室施設維持管理事業(中央図書館)	現状のまま継続	今後にも必要に応じて施設維持管理業務を実施する。	
中央図書館	障害者利用促進事業(中央図書館)	現状のまま継続	今後にも障害者サービスを継続して実施する。	
中央図書館	自動車文庫運営事業(中央図書館)	現状のまま継続	自動車文庫の運営事業については、全域サービスを基本としながら、中央図書館、分館、分室の各図書館施設と自動車文庫について利用状況などを踏まえ、最適な役割分担と配置を検討する中で見直しを図っていく。	平成24年度 二次対象事業